

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月7日

上場会社名 WDBココ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7079 URL <https://www.wdbcoco.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 谷口 晴彦
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 藤原 素行（TEL）03-5144-2250
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	2,414	△7.0	400	△40.3	403	△40.0	279	△39.3
2025年3月期中間期	2,596	20.3	671	24.0	672	24.4	459	24.4
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期中間期	116.06		—					
2025年3月期中間期	191.13		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	5,318	4,382	82.4
2025年3月期	5,585	4,296	76.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,382百万円 2025年3月期 4,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	95.00	95.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,063	△5.0	1,112	△14.9	1,112	△15.1	750	△17.8	311.87

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	2,405,000株	2025年3月期	2,405,000株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	148株	2025年3月期	148株
-------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	2,404,852株	2025年3月期中間期	2,404,873株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社の顧客である医薬品・医療機器企業は、開発コストの増大や薬価の引き下げ、医療機器の保険償還価格の減少等による収益性の変化によって厳しい状況に直面しています。そのため、各部門においては中長期的に大幅なコスト削減が求められる中で、増大する業務負担に対応しなければならないという複雑な課題に直面しています。

このような状況の中、業務支援によって顧客の課題を解決することを事業の軸としてきた当社は、医薬品・医療機器企業の開発から製造販売後の各段階における「安全性情報管理」、「製造販売後調査」、「ドキュメントサポート」、「臨床研究」の各サービスを通じて、継続的な品質向上や生産性改善を伴う受託業務のオペレーションに加えて、標準化・自動化の推進によって改革した業務プロセスとオペレーションの提供を行ってまいりました。これにより、顧客の課題解決の支援とさらなる価値の提供を進めることで、市場の競争優位性の強化に繋げ、持続可能な成長の達成と中長期的な企業価値の向上に努めております。

当中間会計期間においては、既存顧客における安全性情報管理、ドキュメントサポートの両サービスにおいて、追加受託案件を稼働したほか、稼働を開始した複数の新規顧客からの受託案件が寄与したものの、安全性情報管理サービスの一部顧客において、委託業務範囲の見直しや副作用情報の症例数の減少により売上高が減少しました。一方で、前年下期に社員数が増加したこと、安定的な業務運営体制構築のために責任者層の増強をしたことから売上原価が増加しました。

この結果、売上高は2,414百万円と前年同期比181百万円(同7.0%)の減収となりました。営業利益は400百万円と前年同期比270百万円(同40.3%)の減益、経常利益は403百万円と前年同期比269百万円(同40.0%)の減益、中間純利益は279百万円と前年同期比180百万円(同39.3%)の減益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間における流動資産は4,653百万円と前事業年度末比241百万円(4.9%)の減少となりました。主な要因は、現金及び預金23百万円の増加、売掛金及び契約資産237百万円の減少によるものです。固定資産は665百万円と前事業年度末比25百万円(3.6%)の減少となりました。主な要因は、投資その他の資産7百万円の減少によるものです。この結果、資産合計は5,318百万円と前事業年度末比266百万円(4.8%)の減少となりました。

(負債)

当中間会計期間における流動負債は707百万円と前事業年度末比371百万円(34.4%)の減少となりました。主な要因は、未払金139百万円及び未払法人税等154百万円の減少によるものです。固定負債は228百万円と前事業年度末比18百万円(8.7%)の増加となりました。主な要因は、退職給付引当金14百万円の増加によるものです。この結果、負債合計は935百万円と前事業年度末比353百万円(27.4%)の減少となりました。

(純資産)

当中間会計期間における純資産は4,382百万円と前事業年度末と比べ86百万円(2.0%)の増加となりました。これは主に、中間純利益279百万円の計上、配当の支払192百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物は3,502百万円と前事業年度末と比べ23百万円(0.7%)の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間末における営業活動によるキャッシュ・フローは259百万円の収入となりました。これは主に、税引前中間純利益403百万円の計上、売上債権の減少237百万円による資金の増加があったものの、法人税等の支払い237百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間末における投資活動によるキャッシュ・フローは36百万円の支出となりました。これは主に、敷金及び保証金31百万円の差入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間末における財務活動によるキャッシュ・フローは199百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払い192百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において公表しました業績予想に変更はありません。なお、将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在なリスクや不確実性を含んでいます。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,478,664	3,502,050
売掛金及び契約資産	1,336,232	1,098,358
仕掛品	4,965	4,169
その他	75,148	48,689
流動資産合計	4,895,010	4,653,268
固定資産		
有形固定資産	133,784	132,769
無形固定資産	210,862	194,230
投資その他の資産	345,958	338,445
固定資産合計	690,604	665,445
資産合計	5,585,615	5,318,713
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,000	94,545
未払法人税等	261,558	107,095
賞与引当金	140,471	167,897
受注損失引当金	2,518	14,614
その他	586,295	323,733
流動負債合計	1,079,844	707,885
固定負債		
退職給付引当金	135,964	150,232
資産除去債務	56,430	56,463
その他	17,351	21,380
固定負債合計	209,746	228,076
負債合計	1,289,591	935,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,983	279,983
資本剰余金	279,983	279,983
利益剰余金	3,736,641	3,823,368
自己株式	△583	△583
株主資本合計	4,296,023	4,382,751
純資産合計	4,296,023	4,382,751
負債純資産合計	5,585,615	5,318,713

(2) 中間損益計算書

	(単位：千円)	
	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	2,596,006	2,414,346
売上原価	1,559,810	1,632,163
売上総利益	1,036,195	782,182
販売費及び一般管理費	365,173	381,877
営業利益	671,022	400,305
営業外収益		
受取利息	240	3,421
その他	1,684	53
営業外収益合計	1,925	3,474
営業外費用		
支払利息	68	78
営業外費用合計	68	78
経常利益	672,879	403,701
税引前中間純利益	672,879	403,701
法人税、住民税及び事業税	206,020	85,828
法人税等調整額	7,206	38,757
法人税等合計	213,226	124,585
中間純利益	459,652	279,115

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	672,879	403,701
減価償却費	27,475	27,219
賞与引当金の増減額(△は減少)	23,364	27,425
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14,337	14,267
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3,818	12,096
受取利息	△240	△3,421
支払利息	68	78
売上債権の増減額(△は増加)	182,383	237,874
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,413	795
仕入債務の増減額(△は減少)	16,186	5,544
未払金の増減額(△は減少)	△81,373	△140,137
その他	58,115	△94,416
小計	914,602	491,029
利息の受取額	240	3,421
利息の支払額	△68	△73
法人税等の支払額	△237,354	△237,163
法人税等の還付額	—	2,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	677,420	259,282
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,474	△4,376
無形固定資産の取得による支出	△9,415	△575
敷金及び保証金の差入による支出	△72,656	△31,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,545	△36,195
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△7,348	△7,324
自己株式の取得による支出	△115	—
配当金の支払額	△180,407	△192,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,872	△199,700
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	403,002	23,386
現金及び現金同等物の期首残高	2,658,578	3,478,664
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,061,580	3,502,050

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、CRO事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。